

相州大山 景観絵図

大山は江戸時代に盛んに行われていた「大山参り」の風情を、今も各所で感じることが出来ます。この絵図には、大山の個性豊かで魅力的な景観を後世に守り伝えていきたいという思いが込められています。絵図に記載されている十二ヶ所の景観は、伊勢原市景観条例で「地域景観資源」として登録されています。



木村尚、斎藤道、教子 © 2023

製作：大山観光振興会
協力：伊勢原市都市部都市政策課
0463-94-4739

QRコードを読み込んで、伊勢原市都市部都市政策課のHPにアクセスしていただくと、詳細情報を見ることができます。



① 大山山頂からの眺望

1,252mの大山山頂からの眺望。阿夫利神社本社正面からは東京スカイツリーや霞ヶ浦島などが、本社裏手からは富士山や丹波の山々が見渡せる。



② 大山阿夫利神社下社

標高約700m、大山の中部に位置する関東総鎮座の式内社。富士山の御祭神とは父縁にあたり筑から筑参りも盛ん。

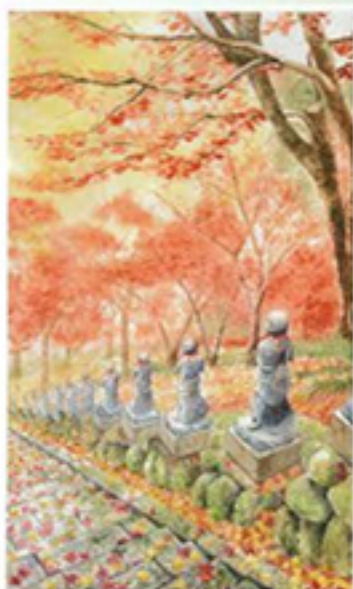


④ 大山寺の紅葉

社の伊勢原を代表する景観。毎年11月中旬～下旬にはライトアップも行われ、大山ケーブルカーも夜間運行される。



③ 大山阿夫利神社下社からの眺望
ミシュラン2つ星の絶景。横浜方面や江の島・三浦半島・宮城平野・伊豆大島まで見渡せる。



観望所要時間の目安

① 大山山頂からの眺望	② 大山阿夫利神社下社	③ 大山阿夫利神社本社	④ 大山寺の紅葉	⑤ 大山寺	⑥ 大山阿夫利神社	⑦ 大山阿夫利神社下社	⑧ 大山山頂	⑨ 大山阿夫利神社本社
90分	5分	20分	10分	20分	10分	10分	3.30	1.30
1.30	5.30	5.30	3.30	20分	20分	3.30	3.30	5.30

図2 相州大山景観絵図と関東大震災時の被災写真の位置 (大山観光振興会の上流絵図に追記)